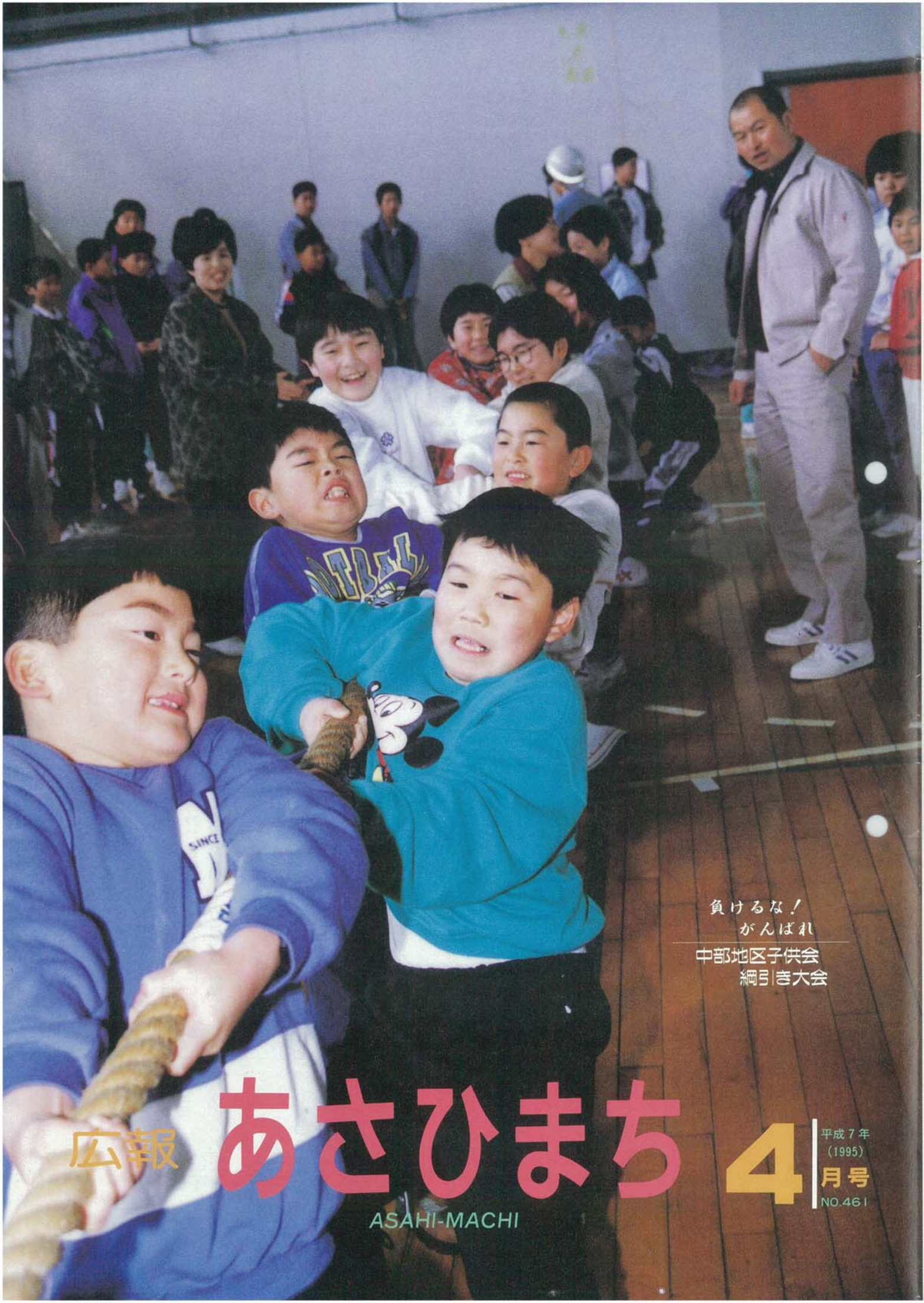


負けるな！
がんばれ
中部地区子供会
綱引き大会

広報 あさひまち

ASAHI-MACHI

4月号

平成7年
(1995)

NO.461

若者定住や福祉の向上に全力

朝日町長　清野　隆

夢と希望のもてる朝日町実現のため、５本の柱をかかげ、町民のみなさんと二人三脚の町政運営を進める清野町政が三年目を迎えました。

今年度は、いよいよ念願でありました特別養護老人ホーム「ふれあい荘」が、７月頃開所されるのをはじめ、定住対策等をさらに推進し、心ふれあう快適なまちづくりのために全力を傾けます。

基本構想に基づき事業を着実に実施

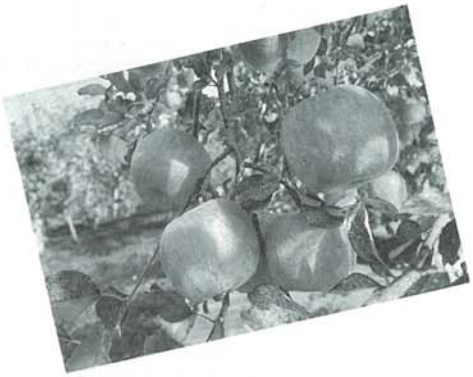
最近の経済情勢は長く低迷した厳しい状況から、穏やかながらの回復基調にあるとは言われておりますが、その足どりは決して強いものでないような感をもっております。ガット・ウルグアイ・ラウンド合意によりますところの、新時代の貿易機関が発足し、活動を開始してきておりますが、国内でも製造業を中心に生産拠点を海外に進出する動きが目立ち、産業の空洞化が懸念されております。

当町の主要作物でありますリンゴにつきましても、アメリカ産の「ふじ」を輸入すべく計画があり、当町にとっても大きく国際的な影響が出るのではないかと、憂慮されているところであります。

一方、地方分権大綱が閣議決定になり、地方自治体においても自主的、主体的な運営を目指す態勢の整備、充実が必要になってきており、地方自治体の環境は更に大きく変わりつつあります。

こうした中で、国及び地方の財政環境は、昨年にも増して厳しいものがあります。当町における財政事情も、税制改革などにより税収の伸びが期待できない情勢にあって、地方交付税に依存する体質には変わりはありませんが、先に示されました地方財政計画では、総体的に前年対比四・三％の伸び率になり、地方財政対策として、地方交付税においては昨年より若干明るい見通しになりました。

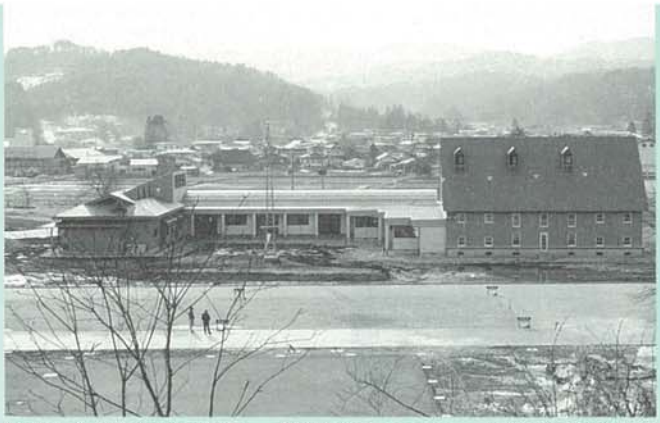
このような事情の中で、平成七年度の予算編成に取り組んだところでありますが、前年度に引き続き経常経費を当初予算の五％以上の削減を図り、朝日町第三次基本構想に基づく実施計画の平成七年度事業計画を、極力当初予算に計上したものであります。新年度におきましても、予算の総計主義を基本として執行して行く所存であり、年度中途における予算補正は、基本的に災害や緊急性のあるものなど、特殊な要因に限定することといたしたところであります。



福祉と健康のまちづくり

本年度の主な事業として、「福祉と健康のまちづくり」では、引き続き特別養護老人ホーム五十床、ショートステイ、デイサービス、介護支援センターを併設して、予定通り七月頃には開所できるようにしております。

また、高齢者の生きがいを図るため社会福祉協議会に「高齢者事業団」が設立され、四月よ



完成した「秋葉山交遊館」。周辺にはテニスコートなども整備される

7年度は外構や公園も整備される「ふれあい荘」

り活動を開始予定でありますので、町としても積極的に支援をしてまいりたいと思っております。

定住対策と環境の整備

「定住対策と環境の整備」では、県事業で進められております中山間地域農村活性化総合整備事業によって、秋葉山活性化センターとして「秋葉山交遊館」が完成し、更に秋葉山を含め周辺の環境整備が進められます。

六年度より宮宿に建設されていました雇用促進事業団の四十戸のアパートが、五月から入所できるようになりますので、定住化が一層促進なるものと思われます。また、八ツ沼の春日沼周辺の「親水やすらぎサテライト整備事業」と「名勝大沼の浮島サテライト整備事業」の調査に入り、水辺環境の整備、保全の計画を進めてまいります。

活力ある産業の振興

「活力ある産業の振興」としては、リンゴとワインの里にふさわしい、最先端のセンサー式リンゴ選果機が導入されますほか、町内で最大の集団水田であります、大谷地区ほ場整備についての計画調査事業は、本年度も継続して実施し八年度から着工の計画であります。

また、本年度より新たに、林業山村活性化林業構造改善事業を実施し、林道整備をはじめ林業経営の改善を進めてまいります。

教育の振興と文化の創造

「教育の振興と文化の創造」としては、既に中学校には配置なりましたが、町内各小学校にも教育用パーソナルコンピューターを計画的に配置するため、本年度より継続して導入をしてまいります。

当町は、エコミュージアムの理念に基づくまちづくりを推進しているところでありますが、研究機構の設置と併せてエコミュージアムの全国組織の大会を誘致する計画であります。

また、町内の美観を向上していくためには、標識や看板等を統一したものにしていく必要がありますので、景観形成推進事業（サイン計画）に取り組んでまいります。

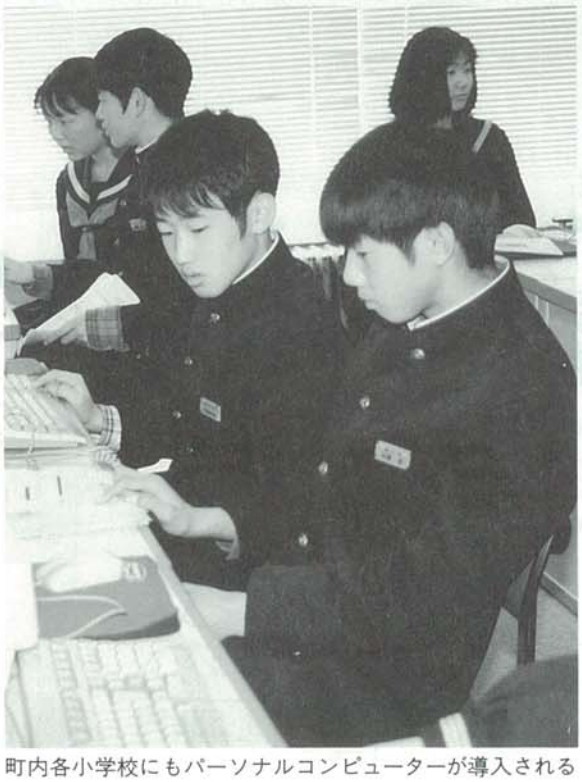
町民との対話によるまちづくり

「町民との対話によるまちづくり」では、昭和四十六年建築しました役場庁舎、中央公民館を「やさしい庁舎等リフレッシュ事業」として、暖房設備の老朽化による更新と、併せて冷房設備を入れ、気軽に来庁されて、快適な環境でゆっくり話し合える場所を提供しようとするものであります。

このほか、道路交通網の整備では、町道および国県道の整備促進を図る必要がありますので、特に県単事業を全面的に受け入れる予定をしているほか、前年度からの継続事業の早期完成を目指し、それぞれの予算の計上をしたところであります。

平成七年度の予算は、予算総額で前年度対比六・一％の伸び率になりました。限られた町財政事情のなかで、町民各位から寄せられております数多いご要望に、すべてお応えすることにはいきませんでしたが、今後も事務事業の見直しをしながら、行政経費の節減を図り、町職員一丸となって住民福祉の向上に努力するとともに、町民にやさしく、親切に、しかも迅速な対応を図ってまいりたいと思っております。

町民各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。



町内各小学校にもパーソナルコンピューターが導入される

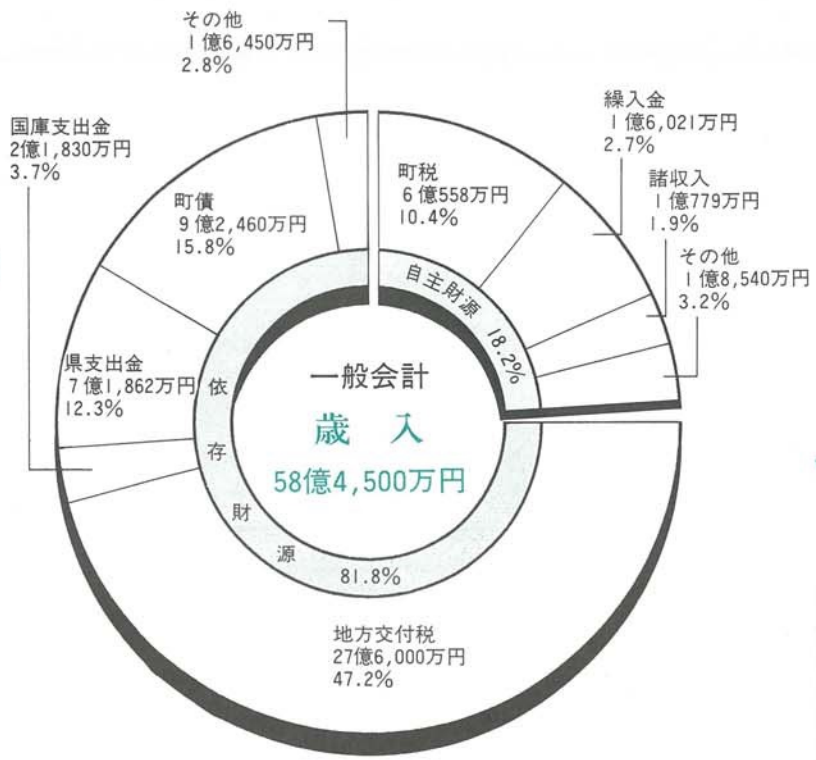
一般会計

58億4,500万円

平成七年度の一般会計予算総額は五十八億四千五百万円。前年度の当初予算と比べて六・一%の伸びとなりました。

特別養護老人ホーム「ふれあい荘」（七月ころ開所予定）の外構、公園などを整備するのをはじめ、「町道の整備」「若者定住対策」など、二十一世紀に向けた心ふれあう快適なまちづくりのため、積極的な予算が計上されています。

では、新年度予算のあらましについて紹介しましょう。



主要な投資的事業

やさしい庁舎等リフレッシュ（空調設備）	1億2,000万円
ふれあいの里整備	1億2,400万円
さわやか環境整備（排水路）	2,100万円
先進的農業生産総合推進（果樹選果施設）	5億3,400万円
中山間地域農村活性化（用水路・農道・農村公園）	5,500万円
地域環境保全林整備（秋葉山）	3,500万円
活性化林業構造改善（林道・山村広場）	5,300万円
若者定住交流宿泊施設（コテージ）	8,600万円
朝日自然観遊遊施設（リフト）	1億5,200万円
町道整備	3億6,900万円
テレワークセンター	1,600万円
防火水槽整備	2,900万円
小学校教育コンピューター整備	400万円
中学校スクールバス購入	1,000万円
名勝「大沼の浮島」サテライト整備	300万円
自治公民館整備	1,100万円

一般会計 町民一人あたりの予算額

●教育費

48,655円

●土木費

63,607円

●総務費

79,336円

●民生費

79,555円

（平成７年４月１日の人口10,047人で算出）

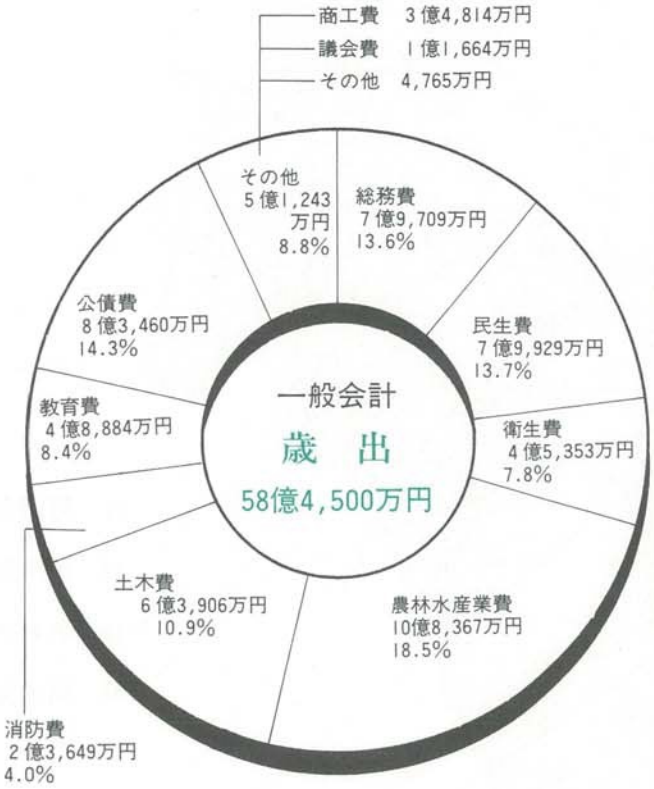
心ふれあう
快適な町づくり
平成7年度

■特別会計・企業会計予算

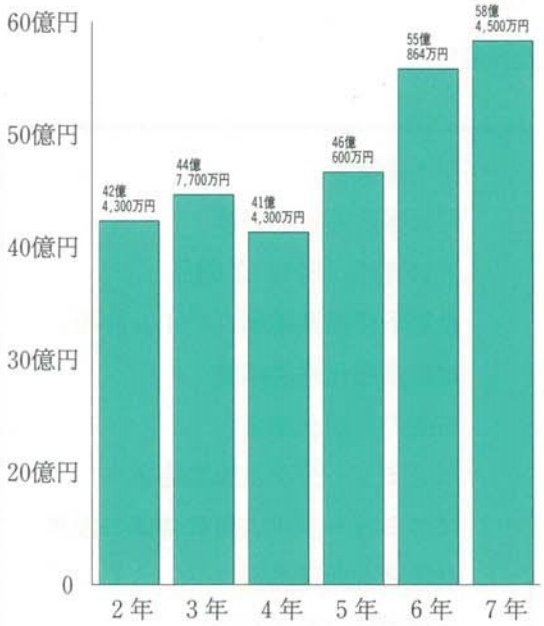
	会計名		予算額
特別会計	集落排水事業		1,250万円
	朝日自然観事業		3億5,900万円
	国民健康保険事業		7億5,450万円
	老人保健事業		7億5,850万円
企業会計	病院事業	収益的収支	7億2,649万円
		資本的収支	5,769万円
	水道事業	収益的収支	1億6,823万円
		資本的支出	1億 211万円

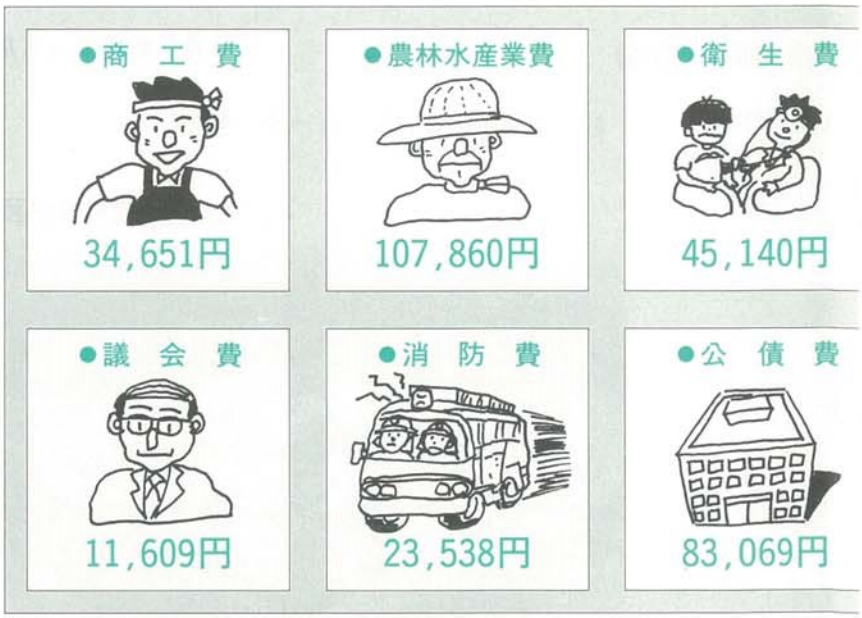
■町税の内訳

・町民税	2億3,270万円
・個 人	1億7,920万円
・法 人	5,350万円
・固定資産税	3億2,068万円
・軽自動車税	1,570万円
・町たばこ税	3,400万円
・入湯税	250万円
合 計	6億 558万円



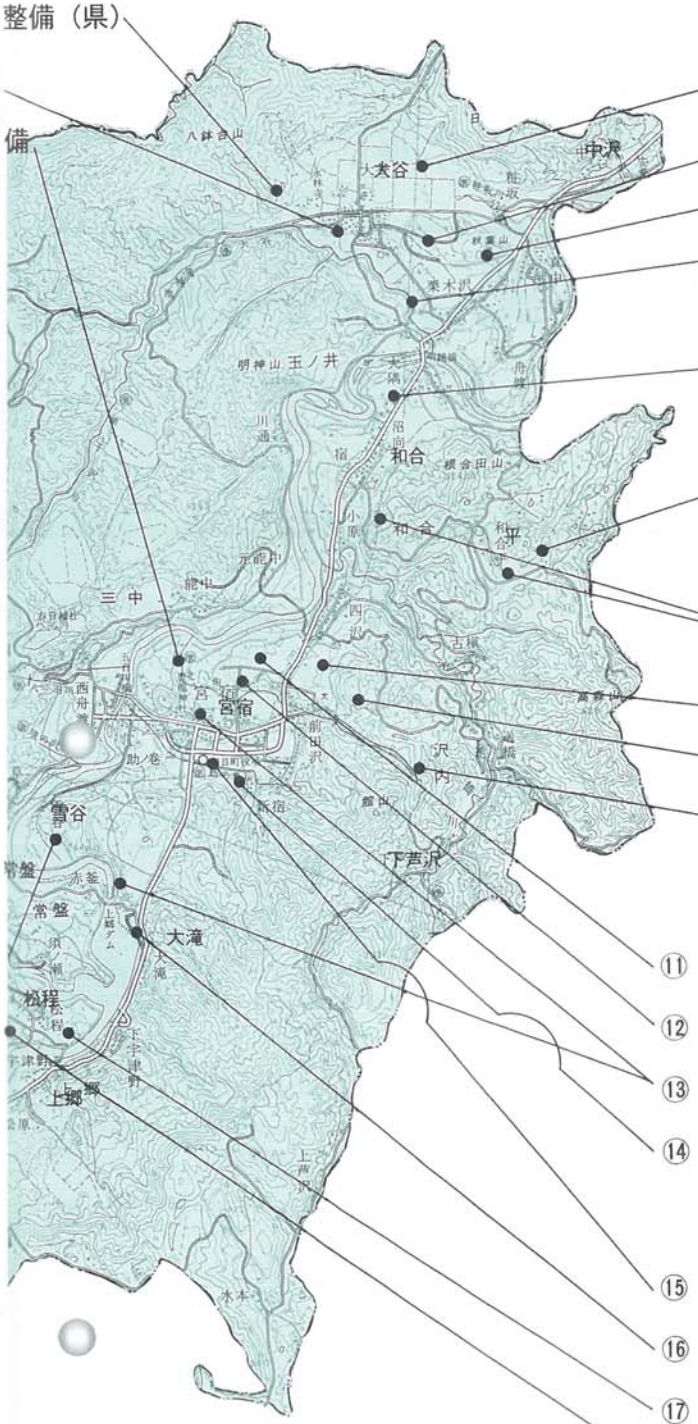
■一般会計当初予算の推移





整備（県）

備



① 大谷地区ほ場整備（県）

② 中山間地域農村活性化総合整備（県）

③ 地域環境保全林整備（秋葉山）

④ ふるさとむら整備（ブランデー施設）

⑤ 先進的農業生産総合推進（果樹選果施設）

⑥ 自治公民館整備

⑦ 園芸銘柄産地育成（防霜ファン）（小原・平）

⑧ ふれあいの里整備

⑨ 中学校スクールバス購入

⑩ 町道前田沢下芦沢線整備

⑪ 町道大町西原線整備

⑫ 緑ケ丘公園駐車場整備

⑬ さわやか環境整備（本町・赤釜）

⑭ 町道栄町前田沢線整備

⑮ やさしい庁舎等リフレッシュ（空調設備）

⑯ まつりと水辺広場整備（上郷ダム公園）

⑰ 昭和橋架け替え（県）

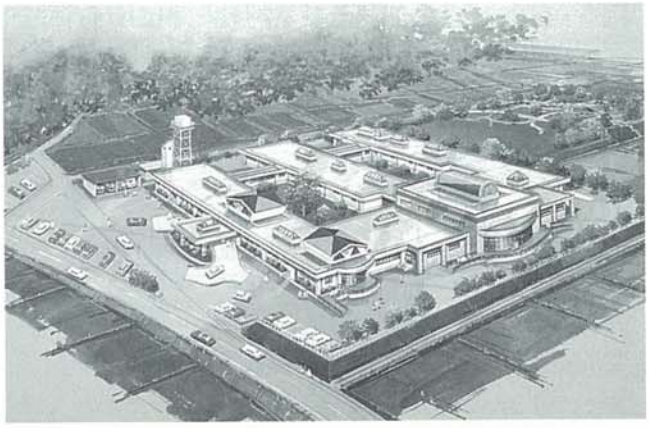
⑱ 松程トンネル建設（県）

策推進（杉山・雪谷）

あいの里）

㊲ 小学校教育コンピューター整備

ふれあい荘完成予想図



ソフト事業

町民国内外派遣研修

人材育成（F21） 3期目

景観形成推進事業（サイン計画）

地域情報化推進事業

空気の日記念事業

エコミュージアム国際会議

エコミュージアム研究機構の設置

農業研究所運営費

定住対策（若者交流）

⑲ 西堤地区ため池等

⑳ 町道稲場線整備

㉑ 町道西町西原線整

㉒ 名勝「大沼の浮島」サテライト整備

㉓ 親水やすらぎサテライト整備（県）

㉔ 長根地区農免農道整備（県）

㉕ 若者定住促進体験研修施設

㉖ 活性化林業構造改善

㉗ テレワークセンター

㉘ 若者定住交流宿泊施設（コテージ）

㉙ 朝日自然観遊遊施設（リフト）

㉚ 町道白倉線整備

㉛ 朝日川局部改良工事（県）

㉜ 旧西部公民館跡地整備

㉝ 林道暖日山線開設（県）

㉞ ふるさと農道緊急整備（県）

㉟ 畜産総合対

㊱ 防火水槽整備（西町・今平・松原・上芦沢・滝ノ沢・川通・ふれ

平成7年度
まちづくりマップ

カメラさんぽ

ピカピカはりきり一年生

町内小学校の入学式が四月七日、一斉に行われました。今年のピカピカはりきり一年生は百十人。三十人ともっとも多く入学した宮宿小学校と、一年生三人の在校生が新入生四人を迎えた、三中分校をたずねてみました。

入学式では先生の紹介もありました（宮宿小）

今日はうれしい入学式、おもわず笑顔がこぼれる（宮宿小）

おにいさんやおねえさんが作ったアーチをくぐっての入場行進（宮宿小）

先生の話もちゃんと聞けたよ（宮宿小）

真新しいランドセルを背負いうれしさいっぱい（三中分校）

「がんばりましょう」校長先生としっかり握手（三中分校）

先生の名前おぼえてくれたかな？（三中分校）

2年生の3人が元気に歌をうたい4人の1年生を大歓迎。
進行などすべて2年生の手で進められた入学式（三中分校）

1人ひとり名前を呼ばれてちょっぴり緊張ぎみ（宮宿小）

服装もバッチリのピカピカの1年生（宮宿小）

阿部賢一氏 県議に初当選

県議会議員選挙の投票が四月九日、各投票所で行われました。西村山選挙区では三月三十一日の告示と同時に、新人四人が立候補。二議席を争う激しい選挙戦が展開されました。

有権者の関心も非常に高く、朝日町での投票率は九三・〇四％と、県内第一位の高い投票率となりました。

午後七時三十分から行われた即日開票の結果、前朝日町議会議員の阿部賢一氏（今平）が、一二、八九二票を獲得し見事トップで当選を果たしました。

阿部氏は町議会議員を三期つとめ、このたび県議選に初挑戦。西村山の各町から多くの支持を得て、朝日町から十四年ぶりに県議会議員が誕生しました。

■開票結果

候補者名	所属	得票数	市町村別得票数			
			朝日町	大江町	西川町	河北町
当 阿部 賢一	無 新	12,892	6,688	3,048	2,742	414
当 鈴木 正法	無 新	8,571	40	103	899	7,529
次 工藤 亮輔	無 新	6,935	23	72	674	6,166
森 国明	無 新	6,484	436	4,159	1,496	393

町議会

三月町議会定例会が三月六日から十四日まで開会され、平成七年度の清野町政の施政方針が示された後、条例改正や予算案が上程され、原案どおり可決されました。

また、三月二十九日には町議会臨時会が開かれ、佐竹瑞穂氏の後任に鈴木正己氏を、町教育委員会委員に任命することに同意しました。

3月定例会

■条例改正

・志藤六郎村おこし基金運営委員の報酬額を定めるため、朝日町特別職に属する者の給与に関する条例の一部を改正

・国保財政の安定化を図り、被保険者の健康づくりを推進するため、朝日町国民健康保険保険給付基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正

・大沼分校改築に伴い、学校開放事業を行うため、朝日町立小中学校の設置及び管理に関する条例の一部を改正

・保育園児の減少に伴い、定数を実態に合わせ変更するため、朝日町保育所設置条例の一部を改正

・四月の町議選から議員定数を二十から十八に削減されるのに伴い総務建設、産業経済両常任委員会の定数を、七から六に変更する朝日町議会委員会条例の一部を改正

■朝日町過疎地域活性化計画書の変更

・平成二年九月に策定した計画書の一部を変更したものです。

■町道路線の廃止

・八ツ沼大沼線（県道昇格）

・中郷団地1号線（路線見直し）

■町道路線の認定

・中郷団地1号線

・中郷団地3号線

・中郷団地4号線

・四ノ沢向山線

・能中一本松線

■その他、平成六年度の各会計の補正予算や、平成七年度の予算案が上程され、原案どおり議決されました。

3月臨時会

■人事

・町教育委員会委員の任命

三月三十一日で辞任する町教育委員会委員の佐竹瑞穂氏（夏草・74歳）の後任に、鈴木正己氏（松程・59歳）を任命することに満場一致で同意しました。

■補正予算

・一般会計（第6号）

歳入歳出にそれぞれ三千四十万円を追加し、総額で五十八億四千二百五十万円となりました。

阪神大震災義援金

三月に義援金をお寄せいただいた個人・団体は次の通りです。

（敬称略）

▽朝日町雇用対策協議会▽伊藤富雄（本町）▽朝日町食生活改善推進協議会▽志藤正紀（川通）▽長岡孝寿（太郎一）▽遠藤貞悦（栗木沢）▽若月侃（西船渡）▽鈴木和子（大町）▽鈴木ユキ子（西船渡）

人事異動

町職員

■退職（3月31日付）
▽鈴木京子（ふたば保育園長）▽長岡もと子（西部公民館主任）▽長岡文子（大船木分校調理師）▽清野房子（さゆり保育園調理助手）▽佐竹満（朝日自然観調理師）

■新採（4月1日付）
▽町立病院医師　照井有紀▽同看護婦　今井裕美（新宿）▽総務課庶務係　阿部祐子（大谷五）▽水本幼児学級保母　伊藤美恵子（能中）▽大暮山幼児学級保母　佐藤弘美（夏草）

辞令を受けとる新採職員

■異動（4月1日付）（　）は前職

【総務課】▽財政係長　阿部則雄（税務課固定資産税係長）▽同係　早坂健一（県派遣）▽運転長兼車両管理係長　武田光雄（運転技士）▽電算係　佐竹秀文（農村整備係）

【企画商工観光課】▽地域振興係長　橋間友則（企画開発係）▽商工観光係　白田久寿（町民税係）▽広報統計係　鈴木美江子（国保医療係）

【税務課】▽課長補佐　鈴木正則（同課長補佐兼町民税係長）▽主査兼町民税係長　松尾正二（総務課主査兼財政係長）▽同係　畑英俊（生活環境係）▽固定資産税係長　清野雅英（同係）▽地籍調査係　鈴木勝（工務係）

【住民課】▽課長補佐　小野隆弘（同課長補佐兼生活環境係長）

【農林課】▽課長補佐　渡辺吉助（同課長補佐兼事業係長）▽課長補佐兼林務係長　荒木信之（同主査兼林務係長）▽事業係長　大谷武一（同係）▽農村整備係　鈴木高敏（町民税係）

【健康福祉課】▽課長補佐兼統括保育園長　若月淳一（同課長補佐兼保健福祉係長）▽課長補佐兼保健福祉係長　阿部和夫（社会福祉協議会派遣）▽国保医療係　鈴木麻未（庶務係）▽さゆり保育園　安藤孝子（わかば保育園）▽ふたば保育園長　高沢きく子（わかば保育園）▽同保育園　阿部幸子（わかば保育園）▽わかば保育園　安藤照代（ふたば保育園）▽同保育園　菅井睦子（さゆり保育園）▽同保育園　清野典子（さゆり保育園）

【朝日自然観】▽主査兼企画営業部長　清野直治（朝日自然観係長）▽主査兼施設部長　佐藤敏行（朝日自然観係長）

【議会事務局】▽事務局長補佐兼庶務係長　長岡重利（主査兼庶務係長）

【朝日町立病院】▽事務長補佐兼医事係長　小川澄夫（主査兼医事係長）

【農業委員会】▽農地調整係　佐竹政子（国保医療係）

【生涯学習課】▽社会教育係　斎藤ひとみ（農地調整係）▽体育振興係　遠藤憲一（地籍調査係）▽西部公民館　伊藤博美（体育振興係）

【管理課】▽上郷小　白田幸子（送橋小）▽大船木分校　佐竹敏子（上郷小）

【県へ派遣】▽阿部正文（電算係）

“町長在庁の日”記録帳から

町民とのまちづくりを基本に、毎月第二火曜日を「町長在庁の日」に指定し、町民のみなさんから相談や意見等をお聞きし、好評を得ているところです。

来庁された方々と、素直に謙虚な気持ちで対面させていただいております。

◆主に各地域の新役員の方々が、表敬訪問のあいさつにきます。粗茶で応対し、談笑しながら別れます。

◆電話による相談、意見等も割に多くあります。

◆相談事項について後継者対策が多いようです。

嫁さん、婿さんを迎えたいので、話を進めてほしい、また先方の家に行って下さいということ。

楽しい家庭を築きたいので別居している息子、娘たちを呼び戻してほしいこと。

戦死した夫の年金関係について知りたいこと。

慶事の宴会と招待者や席順について、どうしたらいいかの相談などです。

◆要望的事項について

農道に細かい砂利を一台ほしい。

側溝の整備を早くしないと、床下に水がくる。区道の整備にも補助金を交付してほしい。庁舎にもエレベーターを設置してほしい。県道も国道もない、おまけにバスも通らない集落ではまずい、早くバスを通してほしい。

老人がタクシーを利用した場合、若干でいいから補助してほしい。

モダンな文化会館を大きく建設してほしい。寄付もするからゲートボール場を設置してほしい。

中学校の駐車場が狭いので、整備してほしい。学校の数が多くて困っていると話は聞くが、改築を早くしてほしい。

◆数々の提言について

定住対策の一環として、花嫁へ山林十アールプレゼントしたら。

花火大会をして、まず活気を出せ、その時ワインは安く売ったらどうか。

病院の待合所が狭いので、簡易な部屋で良いから早く設備すべき。

地区根性をなくし、一ヵ所に大規模な施設整備を図り、県内催し物を引き受けてやったらどうか。

◆これらは「町長在庁の日」の記録帳から抜粋したものです。

町長に直接相談したいことや、提言などがありましたら、お気軽においでください。（町長）

ひろば

イベントによるまちの活性化を探る

イベントによるまちおこしに成功している五人の〝仕掛け人〟を招き、地域活性化を語り合う「元気印のまちづくり進歩自由夢（シンポジウム）」が三月十二日、中央公民館で開かれました。会場には町内外から約百五十人が出席。仕掛け人たちがそれぞれの町のイベントの様子をビデオで紹介し、必要性や効果などを話し合いました。

この中で、オフロードのバイクの耐久レース「レイド・カムロ」実行委員長の川崎俊一さん＝金山町＝は「イベントをするなら全国的なものを。他の人ができないことに挑戦すべきだ」と述べ、イベントに対するこだわりを強調。中国、モンゴルなどのミュージシャンが繰り広げる野外コンサートで、約四千人が集う「アジア国際音楽祭」準備委員の菅間直浩さん＝白鷹町＝は「金はなくても心意気が大切。みんなに楽しんでもらうには、まず、自分たちが楽しむことが必要。企画は若者の自由な発想に任せるべきだ」と主張。

バリ島田植えツアーを企画した「あまるめ21世紀夢会議」会長の富樫透さん＝余目町＝は「イベントをすることによって、町のイメージアップにつながり、波及効果は大きい」と、情報発信の重要性を指摘。ユニークな「全国放言大会」を主催する「三川トピア創造委員会」の志田徳久さん＝三川町＝は「マンネリ化したイベントは人を引き付けない。毎年内容を見直し趣向をこらしたものにすることが大切」と話されました。

さらに、藤島町の「全国綱渡り大会実行委員会」事務局の丸山隆逸さんは「単純でわかりやすく、だれもが参加できるイベントなら、世代間交流にもなる」と提言されました。

すごい！ 剣道スポ少に4年間皆出席

阿部亜珠沙さん（下芦沢）

清野剛行（たけゆき）くん（送橋）

小学三年に入部以来六年までの四年間、一日も休まず剣道スポ少に出席した人がいます。清野剛行君（送橋）と阿部亜珠沙さん（下芦沢）の二人。送橋スポ少では週二回の夜二時間の定期練習をはじめ、強化合宿や試合など、年間約百二十日練習に励んでおり、二人は四年間の四百八十日を皆出席したものです。同スポ少始まって以来の快挙で納会の席上、同スポ少後援会より特別表彰されました。

ぼくのばあちゃん

常盤／鈴木　智也くん（西五百川小3年）
美咲さん（5歳）
じいちゃん 正憲さん（68歳）
ばあちゃん きよ子さん（62歳）

ぼくのばあちゃんは、ときどき、おこるときもありますが、とてもやさしいです。

ぼくが、

「何か作って。」

とたのむと、おいしいオムライスを作ってくれます。だから、ばあちゃんがすきです。

ばあちゃんには、友だちがいっぱいいます。友だちの家に行ったり、友だちをよんだりして、楽しそうです。

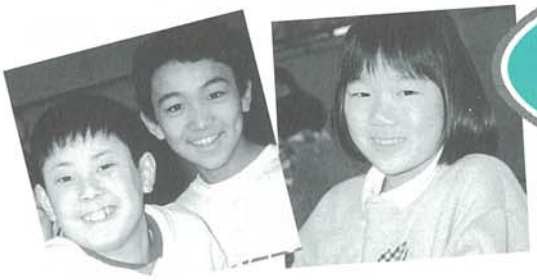
いつまでも元気でいてください。

智也

となりのリンゴさん

作・ホリィ (76)

町民の



このひろばはみなさんのページです。話題やご意見、作品など、ご自由にお寄せ下さい。

ひとことトーク

長岡　誠さん
（栄町）

夢がかない パイロットに
～町民を乗せ海外に 行ってみたい～

子供の頃からパイロットになるのが夢だったので、平成四年に航空大学校に入校しました。今年の三月まで宮崎や仙台、帯広で飛行機操縦の訓練を受けてきました。管制塔と連絡しながら、レーダーや計器だけを見て飛行するんです。もちろん有事に備えての片発エンジンの飛行や着陸訓練もしてきました。

はじめて、ひとりで操縦して大空を飛んだ時は感激しました。特に雲の中をつっきって飛ぶときは最高です。

おかげさまで、四月一日より日本エアシステムにパイロットとして入社しました。お客様の大切な命を預かっていることを肝に銘じ、安全な飛行をしたいと思います。山形空港にも国際線が開設されるといいですね。町民のチャーター便を操縦して海外に行くのが私の夢なんです。

はつらつ生き生きと
―高齢者福祉大会―

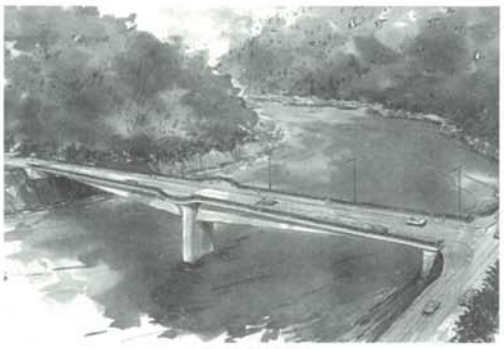
「健康長寿のまちをめざして」と題した朝日町高齢者福祉大会が３月９日、中央公民館で盛大に開催されました。当日は300人が参加。午前中は輪投げなどの軽スポーツを楽しみ、午後から芸能発表を行いました。手品や祭文（さいもん）語り、踊りなどをはつらつ生き生きと披露。中には出演者４人の合計年齢が350歳という、ユニークな大谷壁塗り踊りも発表され、会場は笑いの渦に包まれていました。

わかば保育園 園児バス購入

わかば保育園の園児バスが更新されました。購入されたバスは、定員が大人３人、幼児41人で冷暖房付き、しかも冬道の安全のために、アンチロックブレーキシステムも装備されています。バスの両側に象さんなどのかわいいマンガが描かれているのが特徴。園児たちは快適なバスで今日も元気に通園しています。

昭和橋架け替中 平成十年度完成予定

昭和橋架け替え工事の起工式および安全祈願祭が三月十六日現地で行われました。現在の昭和橋は昭和三十六年に架け替えられ、老朽化が進み早急な整備が望まれていたものです。工事が行われるのは、全長五百八十㍍でそのうち橋梁部は百六十六㍍。国道二八七号に直接接続する歩道を含めた幅員十・五㍍の快適な道路となります。朝日町に代わって山形県が工事を行い、完成は平成十年度の予定です。



完成予想図

豊かな知識と経験を生かせる 朝日町高齢者事業団を設立

設立総会

朝日町高齢者事業団の設立総会が三月二十九日開かれました。この事業団は、地域の発展に寄与する公益的な団体で、健康で働く意志のある高齢者に会員になってもらい、企業・家庭・公共団体等から仕事を引き受け、会員の従事した仕事に応じて、配分金を支払うものです。

この日の総会には会員約五十人が出席。事業団理事長に清野町長、副理事長に鈴木三郎氏（西町）が選出されました。

出会いを求めて 仙台の女性と交流

町ではこれまでも後継者対策事業として若者交流会を行ってきました。現在は仙台から女性を招いて、男女が知り合うきっかけづくりとして若者交流会を行っております。10月の交流会はネーチャーゲームや蜜蠟（みつろう）づくり、バーベキューや芋煮会など楽しい企画が盛りだくさん。参加者は最初から呼吸がぴったりと合い、盛り上がったパーティーとなりました。このパーティーでできたカップルのうち一組が３月にゴールインし、めでたく結婚式をあげています。２月のスキーによる交流会は、スキーをメインに餅つき大会やゲーム、蜜蠟（みつろう）のキャンドルを灯しながら、かまくらでのミニパーティーを開催。男性の意識も高まり参加者も増えている状況です。平成７年度は春と秋の２回開催の予定ですが、事前にお知らせ板で公募します。

能中／佐竹弘男さん 景子さん

さわやか
新婚さん

「クリスマスに一緒にすごす人ができたらいいな」と思って町主催のあっぷるカップルパーティーに参加した景子さんは、以前から山や川があるところに住みたいと思っていたとのこと。白倉の藁葺（わらぶ）きの民家を見て「すてき！」を連発。弘男さんは明るくてよく気がつく景子さんに一目ぼれ。毎日１時間30分の長電話でアタック。そして仙台までの距離90キロをものともせず通い続け、２回目のデートでプロポーズ。「また、お父さんの転勤についていくのか？残って一緒に暮らそう」と弘男さん。「どういう意味？」と景子さんがたずねると、弘男さんは「結婚しよう！」と申し込んだとのこと。子どもは？の質問に「３人」と口をそろえて熱い視線を交わすふたり。りんごのように朝日町にしっかり根をはってください。

町立病院内科に照井有紀先生が着任

町立病院の医療体制の充実を図るため、四月一日から内科医長に女医の照井有紀先生が着任しました。
先生はさっそくのインタビューに、すてきな笑顔で気さくに答えてくれました。

■まずは自己紹介

出身は岩手県の北上市で、山形大学病院に勤めていました。中学時代は囲碁・将棋部、高校時代は放送部に入っていたんですよ。趣味は映画鑑賞で、最近では「イヴォンヌの香り」を見てとても感動しました。好きな食べ物はショートケーキかな？でも何でもよく食べるんですよ。

■朝日町の印象は

昨年りんご温泉に何回か来て、すっかり、りんご温泉のファンになりました。体は温まるし、何といっても朝日連峰や月山が一望でき、最高の所だと思っています。わたしは岩手県の出身なので、のんびりしていて自然が豊かなところに引かれますね。道路も開けていて不便を感じません。

■着任しての抱負

患者とのコミュニケーションを図りながら、地域と密着した医療ができたらと思っています。町民の方に少しでも役に立てるよう精一杯がんばりますので、みなさんよろしくお願いします。

■まちづくりについて

町並みも含めて、その土地の良さ、朝日町らしさが残る町づくりをしてはどうでしょうか。他県の人からも、朝日町に行きたいといわれるような町になったらいいですね。

■朝日町でしてみたいこと

りんご温泉の露天風呂にも入ってみたいし、朝日自然観でスキーもやりたい。それに渓流釣りにも一度チャレンジしてみたいですね。

S.44年生まれの獅子座 血液型O型

照井先生の経歴

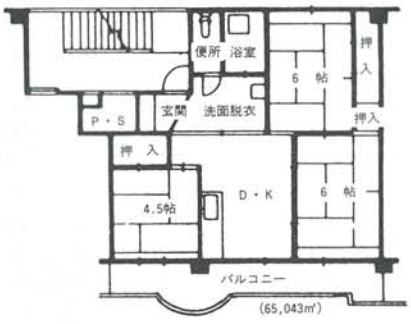
平成6年3月　山形大学卒業
同年4月　山形大学附属病院にお勤めになった後、現在に至る。消化器内科が専門

サン・コーポラス宮宿

―雇用促進住宅宮宿宿舎―

4月3日から入居申込受付中

5月15日・オープン



働く方々のために、雇用促進事業団が宮宿に建設を進めていた「サン・コーポラス宮宿」が、いよいよ五月十五日にオープンします。入居申し込みは、ハローワークさがえ（公共職業安定所）で四月三日より受付中です。

このアパートは、鉄筋コンクリート五階建て三DK、バス、トイレ付き、駐車場完備で、四十戸が入居可能です。

入居については、雇用保険の被保険者であることなどの入居条件がありますが、住まいにお困りの方は、ぜひ一度ご相談ください。家賃は移転就職者の方で、二九、〇〇〇円、その他の方は三四、八〇〇円となっています。その他詳しくは、ハローワークさがえ（☎八六―四二一一）、山形雇用促進センター（☎〇二三六―二四―八六〇〇）に、お問い合わせください。

こせきのまど

■3月1日～31日
届出

すこやかに

（出生届）

出生児氏名	父名	区名
馬姫輝祐恵彦駿（ま き すけ ひこ しゅん）	利彦	夏草
一春龍佳奈晴（かず はる りゅう けい な はる）	為吉	常盤
齊藤	亘	栄町
阿部	勉	八ツ沼
長岡	一郎	大隅
阿部	清明	真中
菅井	勝利	常盤
遠藤		
阿部		

おしあわせに

（婚姻届）

近藤裕明	♥	村山優子	
四ノ沢		天童市	
佐竹弘男	♥	木下景子	
能中		宮城県	
鈴木幸雄	♥	片倉直美	
元町		西川町	
渡邉悟	♥	齋藤幸	
大谷六		常盤	
齋藤靖	♥	遠藤祐子	
栄		真中	
堀裕一	♥	大沼仁美	
中沢		寒河江市	

やすらかに

（死亡届）

死亡者氏名	世帯主	区名
ゑ み	秋男	西町
さくの	友吉	白倉
信雄	良二	大滝
孝一	恵太	雪谷
定一	房吉	栄町
一	美衛子	大船木
しげの	長一	新宿
憲市	洋子	古槙

人口と世帯数

●平成7年3月31日現在

人口		10,047（減42）
	男	5,001（減17）
	女	5,046（減25）
世帯数		2,525（増 7）

（ ）内前月比

町の文化財シリーズ

町指定有形文化財
善光寺式阿弥陀三尊佛
阿弥陀如来洗米鉢

（大谷）

所蔵者大谷俊三家は由緒ある家柄であり、真木殿（真木山は旧城跡）といわれている。

善光寺式三尊像は、治承三年（一一七九）善光寺が焼け、頼朝が再建をはかったことから善光寺の名が広まり、その模像が盛んになった。木型による鋳銅が原則となり、大谷家の佛像もこの類に入るものである。作者や年号は不明であるが、様式・技法からみて、鎌倉時代の作と考えられる。

洗米鉢とは洗米を佛前にお供えした器である。これには側面に「干時寛永六年己巳七月吉日出羽村山庄寒河江郷大谷阿弥陀如来鉢也」との陰刻名があるところから、この佛像が祀られた後に寄進されたものであろう。昭和四十五年五月二十五日、共に朝日町有形文化財に指定された。

今月の表紙

三月二十一日に町民体育館で行われた第二回中部地区子供会の綱引き大会の様子です。各子供会対抗とあって、お父さんやお母さんから「負けるな！がんばれ」と、盛んな声援を受け、力の限り必死に綱を引く子供たち。練習を積み呼吸がぴったしというチームもありました。

大会には二十チーム約四百人が参加。会場には子供たちの元気な歓声がこだまし、熱気があふれていました。ブロック毎の優勝は上郷A、和合A、水本、和合Bチームでした。

編集後記

春　夏　秋　冬

▼四月は就職や入学など新たな旅立ちの季節。子供の成長を実感する時です。新一年生諸君、夢と希望をもって大いにがんばってください。▼今月号から表紙に一九九五年の西暦だけでなく、平成も表示することにしました。また、平成七年度のまちづくりマップをつくり、目で見て分かりやすいように編集してみました。▼親しまれる広報紙をめざし、できるだけ多くの町民のみなさんを、登場させていきたいと思います。身近な情報をどしどしお寄せください。（安藤）

広報「あさひまち」は再生紙を使用しています。